



資料 1

令和7(2025)年度

大津市予算(案)のポイント



1

子どもから高齢者までが
輝いて、魅力あふれるまちを創ります

1 切れ目のない子育て支援の推進

- ①待機児童・保育士確保対策
- ②妊産婦支援・子どもの育ち支援
- ③子どもの貧困の解消に向けた学習・生活支援
- ④放課後児童健全育成事業の充実

重点項目

2 子どもの教育の充実

- ①学びの機会の確保と校内ウイングの充実
- ②教育環境の改善・充実
- ③特色ある学校づくりの推進

重点項目

3 高齢者・障害者の福祉の充実

- ①認知症施策の推進
- ②高齢者の保健と介護予防の促進
- ③障害者の社会参加の促進
- ④人材確保・定着支援

重点項目

3

安心、快適に住み続ける
ことのできる活力のあるまちを創ります

1 安心・安全に
暮らせるまちづくり

- ①市役所庁舎の整備
- ②災害に強いまちづくり
- ③消防・救急体制の充実

重点項目

2

自然、歴史、文化、スポーツを重視し、
多くの人が集うまちを創ります

1 わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ2025

- ①第79回国民スポーツ大会・
第24回全国障害者スポーツ大会開催事業

重点項目

2 歴史・文学を生かしたまちづくり

- ①大河ドラマレガシー事業
- ②歴史を生かしたまちづくり

重点項目

3 まちのにぎわい創出・魅力向上

- ①まちのにぎわい創出
- ②大津の観光魅力向上

4

暮らしを守る
(物価高騰対策・生活支援等)

プラスの視点

2 人口減少社会での
地域コミュニティ活性化

- ①移住・定住の促進
- ②地域コミュニティ支援・地域交通の確保
- ③DXの推進

3 脱炭素社会(GX)・
循環型社会の推進

- ①脱炭素化(GX)の取組
- ②森林環境譲与税の活用

- ・児童扶養手当支給事業
- ・「おおつ割」事業
- ・保育所等食料品
価格高騰対策事業
- ・給食費の値上がり分の公費負担
- ・間食費の値上がり分の公費負担
- ・子ども食堂等支援事業費補助金

「夢があふれるまち大津」
を実現する予算

令和7年度 当初予算（案）のポイント

各会計の予算額（一般会計・特別会計・企業会計）

（ ）内は令和6年度当初第1次補正後予算比

◎ 一般会計

総額	1,463億84百万円	(+ 80億13百万円 + 5.8%)
一般財源ベース	860億53百万円	(+ 37億29百万円 + 4.5%)

◎ 特別会計[8会計]

	778億64百万円	(+ 11億75百万円 + 1.5%)
--	-----------	---------------------

◎ 企業会計[3会計]

	351億40百万円	(△ 3億40百万円 △ 1.0%)
--	-----------	--------------------

12会計 総額 2,593億88百万円

令和7年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（市税等の主な一般財源 歳入の見通し）

● 歳入

○ 市税収入 … 541億79百万円（+ 33億39百万円 + 6.6%）

- 個人市民税 …… 223億29百万円（+ 23億79百万円 + 11.9%）

[要因] 令和6年度分定額減税終了による影響、個人所得や納税義務者数の伸びを反映

- 法人市民税 …… 33億58百万円（+ 6億47百万円 + 23.9%）

[要因] 前年度からの好調な企業業績による増収見込を反映

- 固定資産税 …… 204億31百万円（+ 2億85百万円 + 1.4%）

[要因] マンションや住宅の新增築による家屋分の増収、企業の設備投資の増加による償却資産分の増収等の反映

○ 地方消費税交付金 … 84億71百万円（+ 7億70百万円 + 10.0%）

○ 地方特例交付金 … 4億円（△ 16億円 △ 80%）

[要因] 定額減税減収補填特例交付金の皆減

○ 地方交付税 …… 167億18百万円（+ 24億18百万円 + 16.9%）

○ 臨時財政対策債 …… 0円（△ 8億円 △ 100%）

[要因] 国の新規発行額ゼロに伴う皆減

（ ）内は令和6年度当初第1次補正後予算比

令和7年度 当初予算（案）のポイント

一般会計（目的別・性質別の歳出内訳）

● 歳出

○ 主な目的別歳出

- 総務費 206億57百万円 構成比 14.1% (+ 10億80百万円 + 5.5%)
- 民生費 681億88百万円 構成比 46.6% (+ 42億70百万円 + 6.7%)
- 衛生費 110億61百万円 構成比 7.6% (+ 3億82百万円 + 3.6%)
- 土木費 113億 5百万円 構成比 7.7% (+ 10億53百万円 + 10.3%)
- 教育費 173億円 構成比 11.8% (+ 7億48百万円 + 4.5%)

○ 主な性質別歳出

- 人件費 267億62百万円 構成比 18.3% (+ 10億47百万円 + 4.1%)
- 扶助費 470億 1百万円 構成比 32.1% (+ 38億83百万円 + 9.0%)
- 公債費 108億 3百万円 構成比 7.4% (+ 5億35百万円 + 5.2%)
- 特別会計繰出金 137億56百万円 構成比 9.4% (+ 5億31百万円 + 4.0%)
- 投資的経費 154億 1百万円 構成比 10.5% (+ 9億57百万円 + 6.6%)

() 内は令和6年度当初第1次補正後予算比

1

子どもから高齢者までが
輝いて、魅力あふれる
まちを創ります

- 1 切れ目のない子育て支援の推進
- 2 子どもの教育の充実
- 3 高齢者・障害者の福祉の充実



大津市総合計画 第3期実行計画

1 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります

1

切れ目のない 子育て支援の推進

- ① **待機児童・保育士確保対策** 重点項目
 - ・[新]民間保育施設の整備補助事業
 - ・潜在保育士等就職支援給付金
 - ・[充]保育士・保育所支援センター運営事業
 - ・[新]保育士確保PR事業 ほか
- ② **妊産婦支援・子どもの育ち支援**
 - ・[充]産後ケア事業の利用者負担軽減
 - ・[新]1か月児健診事業
 - ・[新]大津方式のアップデート ほか
- ③ **子どもの貧困の解消に向けた
学習・生活支援**
 - ・[新] (仮称)大学等受験料支援
事業費補助金
 - ・[充]子ども食堂等支援事業費補助金 ほか
- ④ **放課後児童健全育成事業の充実**
 - ・[充]民間児童クラブの運営等補助
 - ・[新]利用保護者連絡ツールの導入
 - ・[新]間食費の値上がり分の公費負担 ほか

2

子どもの教育の充実

- ① **学びの機会の確保と
校内ウイングの充実** 重点項目
 - ・[充]校内ウイング環境整備経費
 - ・[充]アウトリーチ型支援の充実
 - ・[新]スクラム会議（不登校児童生徒
支援連絡協議会）の開催
 - ・[新]スクラム面談の実施
 - ・[新]フリースクール等民間施設
利用者支援補助金 ほか
- ② **教育環境の改善・充実**
 - ・学校施設の長寿命化改良及び
トイレ改修事業
 - ・体育館空調設備設置事業 ほか
- ③ **特色ある学校づくりの推進**
 - ・学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり+
 - ・企業版夢づくりプロジェクト
 - ・[新]小学校水泳授業改善プロジェクト
ほか

3

高齢者・障害者の 福祉の充実

- ① **認知症施策の推進** 重点項目
 - ・認知症サポーター養成講座
 - ・認知症カフェ事業
 - ・認知症普及啓発事業 ほか
- ② **高齢者の保健と
介護予防の促進**
 - ・[充]シニア向け健康トレーニング教室
 - ・[新]带状疱疹ワクチン
 - ・[充]はびすこ事業 ほか
- ③ **障害者の社会参加の促進**
 - ・[充]高齢ろうあ者のサロン参加促進
 - ・[充]市役所での障害者雇用の促進
 - ・[充]人にやさしい車両導入促進
事業補助金 ほか
- ④ **人材確保・定着支援**
 - ・[新]障害福祉職員
キャリアアップ支援補助金
 - ・[充]介護職キャリアアップ支援補助金
ほか

① 待機児童・保育士確保対策

背景・目的

令和6年度に急激に増加した待機児童の対策のため、新たな保育施設の整備や保育士確保策を継続・拡充して実施することにより、今後の保育ニーズの高まりに対応し、子育てしやすいまちづくりを推進することを目的とする。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ **[新]**民間保育施設の整備補助事業

宅地開発等により、就学前児童が増加している中北部地域の今後のニーズに対応するため、保育施設の整備を行う。

→242,572千円

→スケジュール：令和8年4月開所予定

保育幼稚園課 528-2746



■ 保育士等奨学金返還支援事業費補助金

市内の保育所等で新たに勤務する保育士の方に対して奨学金の返還に必要な額の一部を補助する。

→4,800千円

幼保支援課 528-2806



① 待機児童・保育士確保対策

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 潜在保育士等就職支援給付金

待機児童対策として、潜在保育士の確保に向けた取り組みを推進するため、大津市内の保育所等に就職した保育士に対し、給付金を支給する。

→3,000千円

幼保支援課 528-2806



■ 保育士等処遇改善費補助金

保育士の処遇を改善することにより、保育所等における職員の確保及び継続的な就業を支援するため、賃金の改善等に要する経費に対し補助を行う。

→151,888千円

保育幼稚園課 528-2746

■ [充]保育士・保育所支援 センター運営事業委託

保育士の確保に向けた取組（マッチングフェスタ、就職フェアなど）を拡充する。

→8,653千円

幼保支援課 528-2806



① 待機児童・保育士確保対策

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ [新]保育士確保PR事業

保育士の魅力や大津市の保育所等をPRする冊子等をリニューアルして多くの学生や潜在保育士に届ける。

→1,644千円

幼保支援課 528-2806



② 妊産婦支援・子どもの育ち支援

背景・目的

核家族化の進行、保護者の働き方の多様化、共働き世帯の増加等を背景として、子育て支援に対するニーズが多様化している。

安心して生き生きと子育てできるよう、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実を目的とする。



主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 妊婦健康診査・産婦健康診査助成

妊婦健康診査受診券対象項目にかかる費用の全額、産婦健康診査費用の一部を助成することにより、健康管理の促進と経済的負担の軽減を図る。

→320,136千円

母子保健課 511-9182



■ 妊婦のための支援給付

子ども・子育て支援法に創設される妊婦支援給付金を支給し、妊娠期の経済的支援を実施する。

〈支給金額〉妊婦 1 人あたり 5 万円、
妊娠している子ども 1 人あたり 5 万円

→242,934千円

→スケジュール：令和7年4月から

子ども家庭課 528-2804



② 妊産婦支援・子どもの育ち支援

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児がいる全ての家庭に新生児訪問または乳児家庭全戸訪問を実施し、子育てに関する相談や情報提供を行い、育児不安の軽減を図る。

→8,515千円

子育て総合支援センター 528-2525
母子保健課 511-9182



■ [充]産後ケア事業の 利用者負担軽減

産後うつ対策、育児支援の強化を目的とし、居宅訪問事業の初回利用料を無料にする。また、利用料の一部を減免する。

→5,236千円

→スケジュール：令和7年4月から

母子保健課 511-9182



② 妊産婦支援・子どもの育ち支援

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 乳幼児健診事業

乳幼児の健康状態を把握し、疾病の早期発見・早期対応、育児支援を行うことにより、乳幼児の健康の保持及び増進を図る。

→44,468千円

うち、**[新]** 1か月児健診事業

疾病等を早期に発見し、保護者への育児に関する適切な助言を行い、1か月児の健康の保持及び増進を図る。

→12,436千円

→スケジュール：令和7年4月から

母子保健課 511-9182



■ 高校生世代までの医療費助成

乳幼児から高校生世代までの医療費を助成することで、安心して子育てしやすい環境整備を図る。

- 乳幼児医療費助成事業→590,890千円
- 子ども医療費助成事業→707,682千円
- 高校生世代医療費助成事業→178,731千円

保険年金課 528-2653

② 妊産婦支援・子どもの育ち支援

主な事業 事業経費 スケジュール等

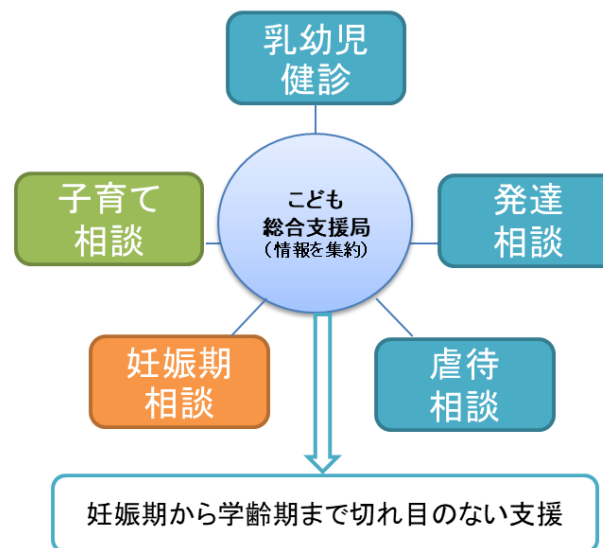
■ [新] 大津方式のアップデート

すべての子どもの健康増進と発達を支援するしくみである「大津方式」を、時代のニーズに合わせてアップデートし、妊娠期から学齢期まで、切れ目なく子どもの育ちを支援する。

→1,474千円

→スケジュール：令和7年5月から支援に係る情報を共有するシステムを稼働

幼保支援課 528-2806



③ 子どもの貧困の解消に向けた学習・生活支援

背景・目的

経済的な困窮が原因となり、進学や教育の機会が奪われることのないよう、子どもやその家庭に対する学習支援・生活支援に取り組むとともに、家庭、学校以外の地域における安心できる居場所づくりを推進する。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新] (仮称) 大学等受験料支援事業費補助金

経済的状况に関わらず大学等の進学を考えられるよう、大学等受験料に係る費用を対象に補助金を交付する。対象世帯は、児童扶養手当を受給するひとり親世帯及び生活保護受給世帯とし、上限額はこども1人あたり53,000円とする。

→2,120千円

→スケジュール (予定) 令和7年5月 事業周知
令和7年9月 申請受付開始

子ども・若者政策課 528-2917

■ [充] 子ども食堂等支援事業費補助金

地域における子ども・若者の居場所づくり等を目的として子ども食堂等の事業に要する経費に対し補助金を交付する。令和7年度からは長期休暇期間における居場所づくりに対する支援の充実を図るため、この期間における開催に対し補助金額を加算する。

→1,500千円

子ども・若者政策課 528-2917



④ 放課後児童健全育成事業の充実

児童クラブ課 528-2776

背景・目的

児童クラブで保育を必要とする児童は年々増加していることから、引き続き、民間児童クラブの参入促進等の取組を推進する。

また、ICTを活用した保護者連絡ツールの導入や、物価上昇による影響を考慮した負担軽減の取組など、国・県の財源を活用し、保護者の方の子育てと仕事の両立を支援する。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充]民間児童クラブの運営等補助

主に市立児童クラブの狭あい化が著しい地域を対象に、民間児童クラブの設置、運営に要する費用を補助し、放課後における児童の遊びと生活の場を確保する。

→559,192千円

(設置補助) 25,200千円 2か所

(運営補助) 533,992千円 39か所



④ 放課後児童健全育成事業の充実

児童クラブ課 528-2776

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新] 利用保護者連絡ツールの導入

スマートフォンアプリを活用した保護者連絡ツールを導入し、保護者及び職員の負担軽減を図る。

→2,010千円

→スケジュール

運用開始：令和7年9月から（予定）



■ [新] 間食費の値上がり分の公費負担

市立児童クラブの間食費（おやつ代）について、物価上昇に伴う増額分を公費負担し、保護者の負担軽減を図る。

→39,572千円

158円/食あたりの公費負担額約48円



① 学びの機会の確保と校内ウイングの充実

教育支援センター 527-5525

背景・目的

市立小中学校における不登校や教室に入りづらい児童生徒の現状を踏まえ、学校復帰や社会的自立への支援を目的として、市内6カ所に設置する教育支援ルーム「ウイング」の充実を図るとともに、何らかの理由で教室に入りづらい児童生徒が自分に合ったペースで学習、生活できる校内の居場所を確保するため「校内ウイング」の充実を図る。さらには、フリースクールなどの民間施設・団体と新たな連携などの支援体制を構築する。

 主な事業
 事業経費
 スケジュール等

■ [充] 校内ウイング

環境整備経費

モデル校で、リラックスできる空間づくりなどの効果的な作用をした環境整備を参考に、市立小中学校の校内ウイング環境整備の充実を図る。

→3,570千円

→スケジュール 令和7年4月から



■ [充] アウトリーチ型支援の充実

専門的な支援につなげにくい児童生徒に対するアウトリーチ型支援を小学生対象の支援枠を充実し、その子どもや家庭にあった支援方策を検討する。

→7,702千円

→スケジュール 令和7年4月から



① 学びの機会の確保と校内ウイングの充実

教育支援センター 527-5525

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ **[新]**スクラム会議（不登校児童生徒支援連絡協議会）の開催
学校とフリースクールなどの民間施設・団体と教育支援センターが連携し、情報交換や意見交換を行い、不登校支援に活かすことで子どもの社会的自立をめざす。

→50千円

→スケジュール 準備会:令和7年2月から 本会議:令和7年5月から

■ **[新]**スクラム面談の実施

フリースクール等を利用している児童生徒及び保護者が、日々の悩みや不安、出来事などを話せるような面談の機会を設ける。「スクラム面談」と称し、教育支援センターの公認心理師と定期的に面談する。

→2,300千円

→スケジュール 令和7年4月から



■ **[新]**フリースクール等民間施設
利用者支援補助金

フリースクール等を利用する児童生徒に対して、利用料の半額（上限1万円）を補助する。

→7,200千円

→スケジュール 令和7年4月から



② 教育環境の改善・充実

背景・目的

学校施設の長寿命化改良、及びトイレ改修事業を並行して実施することで、学校教育環境の向上を図るとともに、近年の猛暑により熱中症等のリスクがあることから、子どもたちの安心・安全な教育環境と災害時の避難所としての生活環境を整える。

また、食材の物価上昇の影響が続く中、給食の食材値上がり分を公費負担することで、保護者負担の軽減を図る。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 学校施設の長寿命化改良及びトイレ改修事業

学校施設の長寿命化改良、及びトイレ改修事業を並行して実施することで、学校施設全体の機能回復と教育環境の向上を図る。

・長寿命化改良事業（小学校11校、中学校3校）

→4,967,982千円

→スケジュール：耐力度調査～工事完了まで6年程度

・トイレ改修事業（小学校4校）

→33,153千円

→スケジュール：実施設計～工事完了まで4年程度

教育総務課 528-2631



② 教育環境の改善・充実

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 体育館空調設備設置事業（中学校 14校）

熱中症対策、及び避難所としての機能強化を目的として、学校体育館に空調設備を設置する。

→618,539千円

→スケジュール：令和6年度～令和7年度の
2か年で設計・施工

教育総務課 528-2631

■ 給食費の値上がり分の公費負担

食材値上がり分の公費負担を継続し、給食費の値上げを行うことなく安心安全で栄養バランスのとれた給食を提供する。

→公費負担額217,792千円

（1食あたりの公費負担額 小学校：47円、中学校54円）

学校給食課 528-2636



③ 特色ある学校づくりの推進

背景・目的

子どもの豊かな学びと成長のためには、子どもの願いや思い、地域のよさを生かした特色ある学校づくりを進めることが重要である。学校が、家庭や地域と協働しながら、創意工夫した教育活動を展開できるよう支援する。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 学校夢づくりプロジェクト・学校夢づくり+（プラス）

子どもたちの思いや発想をもとに、地域・学校が力をあわせて夢のあるプロジェクトに取り組む。また、作家やトップアスリート等を学校に派遣し、講師の人生経験を踏まえた講演や体験活動を行う。

→学校夢づくりプロジェクト 14,700千円

→学校夢づくり+（プラス） 980千円

→スケジュール 令和7年5月から（予定）

学校教育課 528-2633



③ 特色ある学校づくりの推進

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 企業版夢づくりプロジェクト

市内企業の魅力発信とキャリア教育の推進を目的に、市内企業を訪れ、そこで働く人と交流するオープンカンパニー（学校単位・企業主催）と中学校で子どもたちと企業の従業員などが対話をするキャリア教育ワーキング（学校単位・企業主催）を行う。

→6,996千円

商工労働政策課 528-2755



■ [新]小学校水泳授業改善プロジェクト

水難事故防止につながる「安全に浮く・泳ぐ」ための体系的な指導モデルを研究する。また、市有施設を活用した水泳授業を外部委託によりモデル的に実施する。

→安全に泳ぐための水泳指導
モデル研究 200千円

→モデル校における水泳授業
の外部委託 1,067千円

→スケジュール

令和7年4月から（予定）

学校教育課 528-2633



① 認知症施策の推進

長寿政策課 528-2741

背景・目的

急速な高齢化に伴い、認知症の人が増えている中、令和6年1月には「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、共生社会の実現に向けて、認知症の人や家族等の参画とともに多様な主体が連携し、立案、実施していくことが求められている。

本市においても、認知症の人や家族等が住み慣れたまちで自分らしく安心して暮らせる社会を目指し、各施策を推進していく。

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域で認知症の人や家族を支援するサポーターを養成し、安心して暮らし続けられる地域づくりを推進する。

→763千円



■ 認知症カフェ事業

認知症の人やその家族が、地域の人や専門職と相互に情報を共有し、お互いを理解し合える場を提供する。

→4,416千円



① 認知症施策の推進

長寿政策課 528-2741

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 認知症普及啓発事業

認知症についての理解や取組を広めるため、認知症啓発ウィーク等に市民に向けた啓発活動を実施する。

→1,033千円



■ 認知症安心サポート事業

認知症の人が安心して外出できるような事業を実施する。

- ・行方不明高齢者早期発見ダイヤル事業
- ・行方不明高齢者GPS位置情報探知システム利用支援事業
- ・認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

→2,495千円

行方不明早期発見ダイヤル事業

【事業趣旨】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【イメージ】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【事業内容】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【実施期間】
令和5年4月1日～令和5年9月30日

【お問い合わせ先】
大津市健康福祉部高齢政策課 電話 077-528-2741

大津市行方不明高齢者GPS位置情報探知システム利用支援事業のご案内

【事業趣旨】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【イメージ】
GPS位置情報探知システムを利用し、認知症高齢者の位置情報を把握し、行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【実施期間】
令和5年4月1日～令和5年9月30日

【お問い合わせ先】
大津市健康福祉部高齢政策課 電話 077-528-2741

大津市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

【事業趣旨】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【イメージ】
認知症高齢者が行方不明となり、家族や近所の方が発見し、警察に通報しても捜索が困難な場合があります。この事業では、認知症高齢者が行方不明となった際に、警察に通報し、捜索が困難な場合があります。

【実施期間】
令和5年4月1日～令和5年9月30日

【お問い合わせ先】
大津市健康福祉部高齢政策課 電話 077-528-2741

② 高齢者の保健と介護予防の促進

背景・目的

健康寿命を延伸し、高齢者がいつまでも元気で自立した生活を送れるように、シニア向けトレーニング教室をはじめとした通いの場の充実や市内5か所のはぴすこ（老人福祉センター）を年次的に健康づくりのために機能充実するなど、高齢者の保健と介護予防のための施策を推進する。



主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 保健事業と介護予防の一体的実施事業

・ [充]シニア向け健康トレーニング教室

高齢者が主体的に取り組めるよう、個人のレベルに合わせた運動・栄養プログラムを提供するとともに、ICTを活用して健康データを見える化する。

令和7年度は新たに南はぴすこ（老人福祉センター）を教室に追加する。

→11,320千円



・ ポリファーマシーによる個別指導

多剤服用の副作用等による低栄養状態の高齢者に、薬剤師、栄養士が個別に訪問指導を実施する。

→1,155千円

② 高齢者の保健と介護予防の促進

主な事業 事業経費 スケジュール等

■フレイル予防事業

介護予防の啓発とフレイル予防、健康な生活を送るための意識づけを目的とし、70歳の方を対象に一般介護予防事業の周知や、健康に関するメニューの無料体験クーポンを配布する。

→5,533千円

長寿政策課 528-2741

■高齢者対象定期予防接種事業

・**[新]**帯状疱疹ワクチン

対象者：令和7年度に65歳になる方等

※帯状疱疹ワクチン定期接種経過措置：70・75・80・85・90・95・100歳になる方、100歳以上の方

→84,897千円 接種開始：令和7年4月1日から

・インフルエンザ、新型コロナウイルス等

対象者：接種日当日に65歳以上の方等

→519,024千円

保健予防課 526-6306

■**[充]**はぴすこ（老人福祉センター）事業

健康寿命の更なる延伸に向けた高齢者の健康づくりの拠点施設として、東はぴすこ（老人福祉センター）を令和8年4月のリニューアルオープンに向けて改修し、トレーニングルームやシャワー室を整備する。

※市内5施設のうち3施設目

→57,285千円

長寿施設課 528-2738



③ 障害者の社会参加の促進

背景・目的

障害があっても障害のない人と同じ生活と活動を行い（ノーマライゼーション）、社会から孤立や排除をされずに、それぞれの存在と役割を有して（ソーシャル・インクルージョン）、障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるまちづくりを進める。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充] 高齢ろうあ者の サロン参加促進

高齢ろうあ者の日中活動の場として、手話でコミュニケーションができ、送迎のあるサロンを開催し、コミュニティづくりの支援やフレイル予防等につなげる。

→445千円

障害福祉課 528-2726



■ [充] 市役所での 障害者雇用の促進

障害者が自らの希望や障害特性等に応じて、無理なく安定的に働くことができるよう、様々な取組を通じて障害者雇用の促進を図る。

→71,310千円

事務サポートセンター 528-2838



③ 障害者の社会参加の促進

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充] 人にやさしい車両導入促進事業補助金

移動時の円滑化を促進するために、路線バス事業者やタクシー事業者のノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入等に要する経費の一部に対し、補助を行う。

→ ・ノンステップバス 1,600千円

(補助上限額 大型800千円/台)

・[新]ユニバーサルデザインタクシー 1,800千円

(補助上限額 300千円/台)

→ スケジュール：令和7年4月頃 申請受付開始

地域交通政策課 528-2736



出典：国土交通省プレスリリース資料

④ 人材確保・定着支援

背景・目的

障害福祉サービスの支給決定者の増加、また、高齢化の進展、要介護者等の認定者の増加に伴い、障害福祉や介護のサービスを利用する方が増加し、それら事業所で働く人材が不足している状況である。そのため、国や県と連携しながら、市独自の人材確保対策として、介護等の仕事の重要性や魅力の発信、人材の確保・定着の取組を推進することで、障害福祉や介護のサービスに関わる人材の確保につなげることを目的とする。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]障害福祉職員 キャリアアップ支援補助金

■ [充]介護職キャリアアップ 支援補助金

障害福祉職員・介護職員として働きながら資格取得した職員への報償及び事業所内での資格取得を促進することにより、キャリアアップに対する機運の向上を図るとともに、事業所における人材の定着につなげる。

- ・ [新]障害福祉職員キャリアアップ支援補助金
→2,700千円
- ・ [充]介護職キャリアアップ支援補助金
→2,700千円



障害福祉課 528-2696
介護人材確保対策室 528-2803

④ 人材確保・定着支援

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ おおつ介護フェスタ2025

介護の仕事に対する理解、魅力発信、就職相談ができる場として、介護及び介護職に対する関心が高められるよう、広く市民に情報発信することを目的に「おおつ介護フェスタ」を開催する。

→2,000千円

→スケジュール 令和7年11月開催予定

介護人材確保対策室 528-2803



■ おおつ介護に関する入門的研修 及び介護職員との交流会

介護に関する知識や介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶ研修を開催するとともに、研修最終日に介護職員との交流を図ることにより、事業所への就労を促進する。

→794千円

→スケジュール 令和7年9月開催予定

介護人材確保対策室 528-2803



2

自然、歴史、文化、
スポーツを重視し、
多くの人が集うまちを
創ります

- 1 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025
- 2 歴史・文学を生かしたまちづくり
- 3 まちのにぎわい創出・魅力向上



大津市総合計画 第3期実行計画

2 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります

1

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ2025

① 第79回国民スポーツ大会・
第24回全国障害者スポーツ大会
開催事業

重点項目

- ・[充]わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
大津市実行委員会負担金

2

歴史・文学を 生かしたまちづくり

① 大河ドラマレガシー事業

重点項目

- ・[新]「文学のまち大津」
ブランディング強化事業
- ・[新]おおつ文学フェスタ事業
- ・[新]『源氏物語』入門講座
- ・作家等との交流事業（学校夢づくり+）

② 歴史を生かしたまちづくり

- ・[新]坂本城跡発掘調査成果啓発事業
- ・歴史文化魅力発見に向けた
ブロック別副読本の作成
- ・[充]歴史的風致維持向上計画
推進事業主体への負担金
- ・歴史的風致形成建造物修理補助金

3

まちのにぎわい創出・ 魅力向上

① まちのにぎわい創出

- ・大津駅前広場等公共空間の
利活用促進
- ・[新]大津港周辺のにぎわい創出に
向けた官民連携プラットフォームの
運営及び活用計画策定
- ・[新]膳所駅南側駅前広場基本計画策定
- ・大津湖岸なぎさ公園
サンシャインビーチ再生事業

② 大津の観光魅力向上

- ・[新]観光コンテンツ造成の支援
- ・[新]船舶等を活用した事業の補助
- ・[新]MICEパンフレットの制作

① 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催事業

背景・目的

令和7年に開催する第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会（わたSHIGA輝く国スポ・障スポ）では、大津市において、滋賀県最大規模の19競技22種目の競技会を開催する。

大会開催にあたっては、参加する選手が全力で競技に臨むことができる大会を実現するとともに、多くの市民・事業者に参加いただき、全国から大津市を訪れる人々を温かい気持ちでお迎える。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充] わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会負担金

- ・競技会の運営
- ・大津市実行委員会の運営
- ・広報・啓発活動
- ・市民運動の展開



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 大津市メインビジュアル

→2,705,110千円

→大会会期

国スポ会期前 令和7年9月6日（土）～9月15日（月・祝）

国スポ本会期 令和7年9月28日（日）～10月8日（水）

障スポ会期 令和7年10月25日（土）～10月27日（月）

※デモンストレーションスポーツは5月～9月にかけて順次開催

※オープン競技は10月19日（日）に開催

大会総務課 528-2919

大会競技課 528-0310

① 大河ドラマレガシー事業

背景・目的

大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機とした源氏物語等の文学に対する関心が高まる中、官民が連携して地域の豊富な文化資源を生かしたまちづくりを進め、シビックプライドの醸成とまちのにぎわい創出を図る。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]「文学のまち大津」 ブランディング強化事業

本市の文化的資産をまちづくりに生かすため、官民一体となった事業推進体制を設置し、調査、活用の検討を進める。特に、文学に関連した取り組みでは、本市のブランディングを醸成し文化まちづくりの推進を目指す。併せて、事業効果をより一層高めるためにユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を目指す。

→令和7年度予算額 595千円

令和8年度債務負担行為 18,150千円

文化振興課 528-2733



■ [新]おおつ文学フェスタ事業

文学をテーマに商店街を舞台としたフェスタを開催し、市民や来訪者が文学の魅力を楽しみながら商店街を訪れる機会を創出することで、商店街のにぎわいを促進する。

→5,000千円

→スケジュール 令和7年11月開催予定

商工労働政策課 528-2755



① 大河ドラマレガシー事業

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ [新] 『源氏物語』入門講座

『源氏物語』を理解するために、知っていると役に立つ基礎知識について学ぶ連続講座を開催する。

→100千円

歴史博物館 521-2100



■ 作家等との交流事業

(学校夢づくり+ (プラス))

一般社団法人「ホンミライ」と連携。作家等、言葉や表現などのプロによる本の魅力や夢を持つことの大切さについての講話・体験

→490千円

学校教育課 528-2633



② 歴史を生かしたまちづくり

背景・目的

大津が誇る歴史文化遺産を生かしたまちづくりを進めるため、まちなみ保全など次世代に引き継ぐための取組を拡充するとともに、新たに発見された坂本城跡遺構を保全活用することで、文化財への関心を高め、さらなるシビックプライドの醸成を図る。

■ [新]坂本城跡発掘調査成果啓発事業

新たな遺構発見を契機に、坂本城跡について新知見を踏まえたリーフレットを作成し、魅力を発信する。また、下駄や漆器等出土した木製品に理化学的処理を施し、適切な保全を図るとともに展示・公開を行うことで、戦国時代の人々が使っていたモノを身近に感じられるようにする。

→7,900千円

文化財保護課 528-2638

主な事業 事業経費 スケジュール等



リーフレット作成

遺構の発見から得られた知見を基に、分かりやすいリーフレットを作成し、坂本城跡の情報発信を行う。

(900千円)



下駄や漆器等木製品保存処理

戦国時代の木製品に理化学的処理を施し、展示・公開を行うことで、当時の生活や技術を身近に感じられるようにする。

(7,000千円)

② 歴史を生かしたまちづくり

各事業内容

■ 歴史文化魅力発見に向けたブロック別副読本の作成

市内各地域の貴重な歴史文化遺産を知ってもらい、自分たちのまちに愛着や誇りを持つ人材を育成するため、小学生が体系的に通史や地域の歴史文化遺産を学べる副読本を作成する。

→1,980千円

文化財保護課 528-2638

■ [充]歴史的風致維持向上計画 推進事業主体への負担金

歴史的風致維持向上計画に定める3重点区域（堅田・坂本・大津百町）において地域主体の取組を行う「エリア部会」に対し、負担金を交付する。

→3,000千円

都市計画課 528-2770



■ 歴史的風致形成建造物

修理補助金

歴史的建造物の保全を推進するため、本市が指定した歴史的風致形成建造物の整備に要する経費の一部に対し補助を行う。

→12,000千円（補助率 2/3）

都市計画課 528-2770



① まちのにぎわい創出

背景・目的

まちのにぎわい創出に向けては、人が訪れ、憩い、周遊できる仕掛けづくりや鉄道駅周辺の土地利用の更新を図る必要がある。大津駅周辺や新しい琵琶湖文化館の開館が予定されている大津港周辺、大津湖岸なぎさ公園にさらなるにぎわいを生み出し、駅から湖岸、まちなかへの動線づくりを進める。また、J R 膳所駅南側周辺の土地利用と整合のとれた駅前広場整備の検討を進め、駅利用者の利便性を向上し、にぎわいを創出する。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 大津駅前広場等公共空間の利活用促進

大津駅前広場を中心とする公共空間において、各種イベントなどにぎわいづくりに取り組む担い手を育成、支援する。

→3,000千円 →イベント等伴走支援:令和7年7月～令和8年3月

都市魅力創造課 528-2957



■ [新]大津港周辺のにぎわい創出に向けた

官民連携プラットフォームの運営及び活用計画策定

大津港周辺の恒常的なにぎわい創出に向け、官民連携による協議体を支援し、活用計画を策定する。

→7,557千円 →活用計画策定:令和8年3月

都市魅力創造課 528-2957

① まちのにぎわい創出

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 大津湖岸なぎさ公園 サンシャインビーチ再生事業

ラゴ大津の整備によって創出されるなぎさ公園のにぎわいをさらに広げていくため、サンシャインビーチへのベンチ設置や砂浜再生に向けた設計を行い、新たな周遊や憩いの場づくりを進める。

→31,700千円

→再生に向けた設計・ベンチ等の設置：
令和8年3月

公園緑地課 528-2784



② 大津の観光魅力向上

背景・目的

観光客の価値観の多様化により、「地域ならではの」観光体験が求められており、大津市の観光の目指す姿である「えらばれる大津・誇れる大津」の実現に向けて、地域固有の観光コンテンツの造成を支援する必要がある。

また、コンベンション機能を生かした国際会議や全国大会等の誘致を推進することで、地域経済の活性化とまちの魅力向上につなげることを目的とする。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]観光コンテンツ造成の支援

大津ならではの特別感のある新たなコンテンツを造成することで、富裕層を含めた訪日外国人観光客の誘客を図る。

→10,000千円

→スケジュール コンテンツ造成及び販売：令和8年3月（予定）

MICE推進室 528-2864



■ [新]船舶等を活用した事業の補助

船舶を活用した新たな観光コンテンツを創出するもので、びわ湖を生かした大津ならではの商品造成・自走化に導く。

→6,000千円 →スケジュール 令和7年5月頃 事業開始予定

観光振興課 528-2756

② 大津の観光魅力向上

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ [新] MICEパンフレットの制作

MICE専用のパンフレットを制作し、大学等への誘致活動や商談会にて主催者等に必要な情報を的確に伝えることで、国際会議を含めたMICEの誘致を図る。

→1,980千円

→スケジュール パンフレット完成：令和8年3月（予定）

MICE推進室 528-2864



3

安心、快適に住み続ける
ことのできる活力のある
まちを創ります

- 1 安心・安全に暮らせるまちづくり
- 2 人口減少社会での地域コミュニティ活性化
- 3 脱炭素社会(GX)・循環型社会の推進



大津市総合計画 第3期実行計画

3 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります

1

安心・安全に 暮らせるまちづくり

① 市役所庁舎の整備

重点項目

- ・庁舎整備基本計画の策定
- ・**[新]**代替公園・皇子山総合運動公園のあり方検討
- ・パイロットオフィス検討業務 ほか

② 災害に強いまちづくり

- ・**[新]**自走式トイレカーの導入
- ・**[充]**段ボールベッド、間仕切り用段ボールの備蓄
- ・**[新]**特設公衆電話の設置
- ・**[新]**おおつアプリ（仮称）（避難所受付アプリ）の構築 ほか

③ 消防・救急体制の充実

- ・**[新]** AED GOアプリの導入
- ・**[新]**救急安心センター事業 ほか

2

人口減少社会での 地域コミュニティ活性化

① 移住・定住の促進

- ・**[新]**空き家活用に向けた
プッシュ型伴走支援
- ・移住定住PR事業
- ・結婚新生活支援事業補助金 ほか

② 地域コミュニティ支援・ 地域交通の確保

- ・**[新]**集落支援員制度の活用
- ・**[新]**地域住民の移動手段的
確保に係る無償運送事業補助金
- ・デマンド型乗合タクシー実証運行事業

③ DXの推進

- ・**[新]**住民ポータルアプリ
「おおつアプリ（仮称）」の構築
- ・**[充]**公共施設予約システム構築 ほか

3

脱炭素社会(GX)・ 循環型社会の推進

① 脱炭素化(GX)の取組

- ・ESCO事業を活用した
市有施設のLED化
- ・**[新]**温暖化啓発活動推進事業
- ・**[新]**製品プラ受入れに伴う
施設改修事業 ほか

② 森林環境譲与税の活用

- ・森林保全・林業振興事業
- ・**[新]**リサイクルセンター木戸改修事業
- ・**[新]**伊香立市民センターの
移転新築事業
- ・**[新]**葛川少年自然の家
自由のテラス改修

① 市役所庁舎の整備

管財課庁舎整備室 536-5736

背景・目的

大津市役所庁舎のうち本館と別館は、耐震性能が不足しており、被災した場合には大きな被害が発生するおそれがあり、来庁された市民の皆様や職員の安全が確保できないだけでなく、災害活動やその後の復旧、復興にも支障をきたすものである。また、建物自体の経年劣化や狭隘化、設備面、バリアフリーなど様々な問題を呈していることから、現在、皇子山総合運動公園（一部）での新庁舎整備に向けた取組を進めている。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 庁舎整備基本計画の策定

公園と一体となった庁舎整備による交流の創出や防災力の向上を軸に、庁舎整備基本計画の策定を行う。

→18,150千円

→スケジュール

契約期間：令和6年7月12日～令和7年6月30日

令和6年度末に案をとりまとめ、令和7年度の早い段階でパブリックコメントの実施を予定している。



① 市役所庁舎の整備

管財課庁舎整備室 536-5736

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ オフィス環境整備支援業務

新庁舎の基本設計で必要となるオフィス環境整備に係る調査及び整備方針の検討並びに文書量を削減するための公文書管理制度及び運用の見直しに係る必要な支援業務。

→19,963千円

→スケジュール 契約期間：令和6年6月4日～令和7年6月30日

■ パイロットオフィス検討業務

オフィス環境整備の検討において、パイロットオフィス（管財課で予定）による検証を行う。

→3,500千円

→スケジュール

オフィス環境整備支援業務と合わせて実施



パイロットオフィスによる働き方検証例
出典：(株)オカムラ提案書より

① 市役所庁舎の整備

管財課庁舎整備室 536-5736

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]国体広場・テニスコート解体実施設計

庁舎整備用地（国）の取得に向けて、事前に土壌汚染調査及び地下埋設物調査を行う必要があることから、国体広場・テニスコートの解体を行う。

→4,700千円

→スケジュール 庁舎整備用地（国）取得スケジュールと調整中



② 災害に強いまちづくり

背景・目的

近年、地震や集中豪雨等の災害が頻発し、大きな被害が発生している中、防災・減災の取組は、家庭、地域、事業所及び行政がそれぞれの立場で、相互に連携して全市的に行うことが重要である。

様々な自然災害に対する市民の防災意識の高揚や関係機関の危機管理意識の向上、また災害時に迅速に対応できる基盤と仕組みの構築を目的とする。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新] 自走式トイレカーの導入

大規模災害において、断水や配管の破損により、トイレが使えない事態に備え、災害時における安全で快適なトイレ環境の確保を図る。

→40,000千円

→スケジュール 令和8年3月導入予定
危機・防災対策課 528-2616



■ [充] 段ボールベッド、

間仕切り用段ボールの備蓄

災害時の避難行動要支援者の避難生活やプライバシー等に配慮し、避難所の良好な生活環境の確保を図る。

→3,575千円（段ボールベッド）

→1,238千円（間仕切り用段ボール）

危機・防災対策課 528-2616



② 災害に強いまちづくり

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ カセットボンベ式発電機の備蓄

福祉避難所に停電時の非常用電源を確保することで避難所環境の改善を図る。

→1,089千円

危機・防災対策課 528-2616



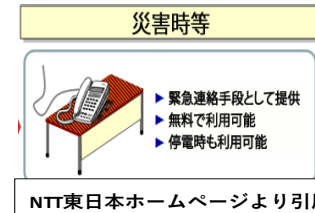
■ [新]特設公衆電話の設置

NTTと連携し、指定避難所である小・中学校の体育館等に特設公衆電話を設置することで、災害時における避難者等に対する通信手段の早期提供を図る。

→1,411千円

→スケジュール 令和8年3月設置予定

危機・防災対策課 528-2616



NTT東日本ホームページより引用

■ [新]おおつアプリ（仮称）（避難所受付アプリ）の構築

避難所に設置した二次元コードをスマートフォンで読み取ることで、避難所チェックインが可能となり、避難所の状況を迅速かつ正確に把握するもの。

→18,436千円

→スケジュール アプリリリース開始：令和7年10月頃から（予定）

DX推進室 528-2727



② 災害に強いまちづくり

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ DRサイトの更新

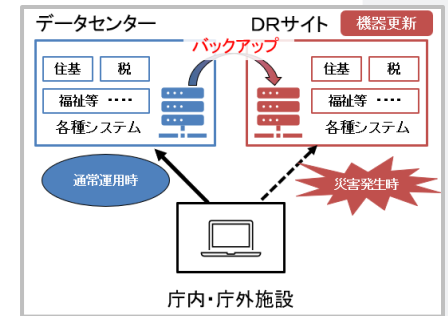
災害発生時にも業務を継続するため、重要なシステムやデータのバックアップ環境であるDRサイトの機器更新を行う。

→委託料：13,200千円

賃借料：5,299千円

→スケジュール 令和8年2月 更新完了

情報政策課 528-2713



■ [新]在宅人工呼吸器利用者の非常用電源装置購入補助

24時間在宅で人工呼吸器を利用されている方を対象に、災害時に生命を守る備えの一助として、日常生活用具給付品目に蓄電池等を市独自に追加する。

→1,000千円

障害福祉課 528-2726

■ [新]既存盛土等安全性把握の ための優先度評価業務

盛土等に伴う災害防止のため、既存盛土等の安全性把握調査の必要性を判断するための優先度評価を実施する。

→22,000千円

→スケジュール 令和7年度中

開発調整課 528-2773



② 災害に強いまちづくり

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充]避難行動要支援者システム地図情報更新

避難行動要支援者システムの地図情報を更新し、ハザードマップと重ねることで、要支援者がハザードエリアに住んでいるか否かを把握し、発災時の安否確認・避難支援等に役立てる。

→4,193千円

福祉政策課 528-2740

■ 学区自主防災組織活動補助金

学区自主防災組織を対象に、防災訓練、防災啓発、防災教育、防災資機材の整備などにかかる経費を補助する。(上限額:100千円)

→3,600千円

→スケジュール

申請受付開始：令和7年4月1日から

予防課 525-9902



③ 消防・救急体制の充実

背景・目的

火災・救急・救助事故等に的確に対応できるよう、消防力の強化と救急隊員の知識・技術の向上を図る。また、市民による応急手当の普及及び啓発を進めるとともに、救急車の適正利用を促すことで、救急救命体制の充実を図る。

主な事業 事業経費 スケジュール等



■ [新] AED GOアプリの導入

ボランティア登録された方に、心肺停止事案の発生とAED設置場所を通知し、救急現場へのAED搬送と応急手当の要請を行い、救急隊到着前にAEDの活用を促進し、救命率のさらなる向上を目指す。

→400千円 →スケジュール 令和7年度中(予定)

通信指令課 522-0119



■ [新] 救急安心センター事業 (#7119)

市民が急な病気やけがの際、救急要請するべきか迷ったときに医師等からアドバイスを受けられる仕組み。

→1,226千円

→スケジュール 令和7年10月から(県内で一斉に運用開始)

警防課救急高度化推進室 525-9903



■ [新] 消防救急デジタル無線の機能強化を伴う更新

消防救急デジタル無線は、消防指令センターと現場活動隊との情報伝達等の各種災害対応の中核となるもので、小型軽量化等の機能強化を伴う更新を図る。

→493,559千円 →スケジュール 令和7年度中(予定)

通信指令課 522-0119

① 移住・定住の促進

背景・目的

少子高齢化を背景として、空き家等が増加する中で、人口の減少が顕著な地区をモデル地域として、優良空き家の掘り起こしと空き家バンクへの誘導を行う。また、移住希望者へのPR等により、移住・定住の促進を図り、コミュニティの維持・活性化につなげる。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新] 空き家活用に向けた プッシュ型伴走支援

モデル地域において、空き家利活用のためのセミナーを開催し、セミナー後の個別相談と空き家バンク等への登録伴走支援によって、個別物件に応じた活用を図る。

→ 2,000千円

企画調整課 528-2701



■ 移住定住PR事業

大津市への移住を検討されている方向けのセミナーの開催、移住関連情報の発信、先輩移住者による移住相談を行う。

→ 465千円

企画調整課 528-2701



① 移住・定住の促進

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 結婚新生活支援事業補助金

夫婦とも39歳以下の新婚世帯に対し、住居取得費用や住居賃借費用の一部を補助する。

→ 30,000千円

企画調整課 528-2701



■ 定住促進リフォーム補助金

市外からの転入世帯等が、空き家の改修工事を行うのに要する経費の一部を補助する。

→ 9,000千円

住宅政策課 528-2899



② 地域コミュニティ支援・地域交通の確保

背景・目的

本市の総人口は近年、横ばい傾向にあるものの、今後は、より一層少子高齢化が進むことが想定され、さらに、世帯構成の変化やライフスタイルの多様化等により、地域課題は複雑化、多様化している。

持続可能なまちづくりを進めるためには、地域の多様な主体や地域が持つ資源を最大限に生かすこと重要であり、地域の特性に合わせた活力あるまちづくりを進める。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]集落支援員制度の活用

総務省の集落支援員制度を活用しながら、葛川学区の地域コミュニティの維持・活性化に向けた取組や取組主体となる地域運営組織などをサポートする。

→ 400千円

→スケジュール:令和7年4月から開始(予定)

企画調整課 528-2701



■ [新]地域住民の移動手段の確保に係る無償運送事業補助金

地域住民を対象とした無償運送事業(道路運送法の許可又は登録を要しない運送)を主体的に実施する地域の団体に対して、事業の実施に要する経費の一部を補助する。

→ 2,500千円(補助上限額 500千円/件)

→スケジュール:令和7年6月頃 申請受付開始(予定)

地域交通政策課 528-2736

② 地域コミュニティ支援・地域交通の確保



主な事業 事業経費 スケジュール等

■ デマンド型乗合タクシー実証運行事業

路線バスが廃止等となり、他の代替交通手段の確保が困難な地域においては、地域住民・交通事業者・行政の三者協働のもとで、デマンド型乗合タクシーを実証運行し、地域住民等の移動手段を確保する。

→ 26,512千円

→ 志賀地域、葛川・伊香立・仰木地域、
上田上・晴嵐台地域で運行

地域交通政策課 528-2736



③ DXの推進

背景・目的

人口減少や地域が抱える課題を解決するため、住民ポータルアプリや公共施設予約システムの構築、また市と自治体をつなぐプラットフォームの整備等、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により、行政サービスの維持、強化と地域コミュニティの活性化を図る。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ **[新]**住民ポータルアプリ 「おおつアプリ（仮称）」の構築

本市が提供しているデジタルの行政サービスを統合し、マイナンバーカードを活用し、住民一人ひとりに最適化された情報発信をすることで、地域のデジタル化と住民サービスの向上を目指す。

→18,436千円

→スケジュール

アプリリリース開始：令和7年10月頃から（予定）

DX推進室 528-2727



③ DXの推進

主な事業
事業経費
スケジュール等

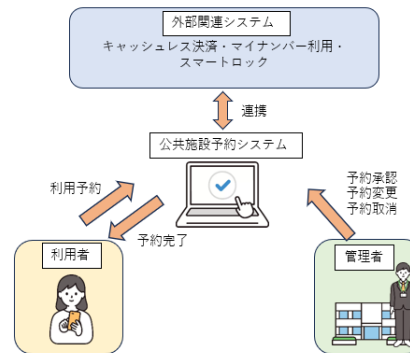
■ [充]公共施設予約システム構築

施設利用者の利便性向上を図るとともに、施設利用を促進するため、利用者登録のオンライン化に加え、施設利用料のキャッシュレス決済やスマートロック機能を導入し、公共施設予約管理業務のDX化を図る。

→20,000千円

→スケジュール システム利用開始：令和8年3月頃から（予定）

情報政策課 528-2713



■ 市と自治会をつなぐプラットフォームの運用

回覧板を電子化することで、市等から自治会への回覧物などの配布にかかる自治会役員の負担軽減とスピーディーな情報伝達を図り、地域活動に参加しやすい環境づくりを促進する。

→968千円

→スケジュール システム利用開始：令和7年度本稼働

自治協働課 528-2730

① 脱炭素化 (GX) の取組

背景・目的

地球温暖化の進展により、自然災害等の発生リスクが高まるなか、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ（カーボンニュートラル）を達成する必要がある。さらなる省エネルギー化の推進と再生可能エネルギーの普及、資源の循環利用により、温室効果ガスの排出を削減しつつ、経済成長に結びつける取組（GX）を推進する。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ ESCO事業を活用した 市有施設のLED化

令和12年度までに、民間ノウハウを活用した市有施設のLED化を推進する。令和7年度は幼稚園・保育園・明日都浜大津等の改修を実施する。

→308,000千円

→令和7年9月完成予定

環境政策課 528-2760



■ 温暖化対策普及啓発及び 自然家族事業

温暖化対策の普及と具体的な行動変容の促進啓発、並びに自然体験型環境学習を通じた環境人（かんきょうびと）を育成する。

→10,345千円

環境政策課 528-2760



① 脱炭素化 (GX) の取組

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新] 温暖化啓発活動推進事業

市民団体等の主体的取組やアイデアを生かした地域版温暖化対策プログラムへの事業補助を行う。

→750千円

→市民団体向け事業補助

環境政策課 528-2760



■ [新] 製品プラ受入れに伴う 施設改修事業

プラスチック資源循環促進法に基づきプラスチック使用製品廃棄物の受入れに必要な施設設備の改修設計を行う。

→13,013千円

→令和8年3月設計完了予定

廃棄物減量推進課 528-2802

北部クリーンセンター 598-2781



② 森林環境譲与税の活用

背景・目的

森林のもつ公益的機能は、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や水源の涵養等、多面性を有しており、適切な森林の整備等を進めるため、平成31年3月に森林環境譲与税の仕組みが創設された。市町村においては、間伐等の「森林の整備に関する施策」や人材育成・担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の事業に充てることとされている。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 森林保全・林業振興事業

地球温暖化防止や国土の保全、防災・減災につなげるため、間伐を行うなど適切な森林の整備を進めるとともに、担い手の確保・育成を図る。

→78,146千円（全額に充当）

農林水産課 528-2757



■ [新]リサイクルセンター木戸 改修事業

持続可能な社会の実現を目指して、3R推進に加え、木材等資源の利用に関する啓発機能を充実するため、施設の改修を行う。

→41,500千円
（うち11,200千円に充当）

→令和8年3月 完成予定

廃棄物減量推進課 528-2802



② 森林環境譲与税の活用

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]伊香立市民センターの 移転新築事業

建物の老朽化に伴い、森林資源が豊富な地域特性を活かし、伊香立産材やびわ湖材を使った地域のシンボリックな建物として移転新築する。

→42,900千円
(うち23,111千円に充当)

→令和8年3月 完成予定

自治協働課 528-2915



■ [新]葛川少年自然の家 自由のテラス改修

老朽化により使用できなくなっている「自由のテラス」を改修し、子どもたちが以前のように自然を感じながら活動できる環境を整える。

→28,391千円
(うち7,191千円に充当)

→令和8年3月 完成予定

葛川少年自然の家 599-2102



4

暮らしを守る



1

暮らしを守る

① 物価高騰対策・生活支援等

- ・児童扶養手当支給事業
- ・「おおつ割」事業
- ・保育所等食料品価格高騰対策事業
- ・給食費の値上がり分の公費負担(再掲)
- ・**[新]**間食費の値上がり分の公費負担(再掲)
- ・**[充]**子ども食堂等支援事業費補助金(再掲)
ほか

① 物価高騰対策・生活支援等

子ども家庭課 528-2686



背景・目的

父母の離婚などにより、ひとり親家庭となった18歳未満の児童の養育者等に対して、児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の福祉の増進を図る。

※令和6年11月分から、所得制限限度額の引き上げや第3子以降多子加算が2人目と同額に引き上げられた。

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 児童扶養手当支給事業

児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭の18歳未満の児童の養育者等に対して、児童扶養手当を支給する。

→1,146,402千円

→スケジュール：奇数月に支給（2ヶ月に1回）

① 物価高騰対策・生活支援等

商工労働政策課 528-2755

背景・目的

大津市内の対象店舗で利用できる、食料品、日用品、生活サービス、飲食サービス等を対象とした電子割引券を発行することにより、市内での消費を下支えし、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者及び市内の中小・小規模企業者を支援することを目的とする。

 主な事業
 事業経費
 スケジュール等

■「おおつ割」事業

▼ 予算額

485,352千円（割引原資：435,600千円 予定）

▼ 割引率・割引額

最大3割引。最大割引額1,500円。

※利用額によって割引額の区分が決定。

※300円毎に分割して利用可能。

※事前抽選の上、割引券を発行。

利用額	割引額
1,000円～1,999円	300円
2,000円～2,999円	600円
3,000円～3,999円	900円
4,000円～4,999円	1,200円
5,000円以上	1,500円

▼ 対象店舗

市内中小・小規模企業者が運営する小売業・サービス業・飲食業の店舗を対象に、登録店を募集して実施する。

▼ スケジュール

抽選申込：令和7年5月中旬開始予定

利用期間：令和7年6月上旬開始予定



① 物価高騰対策・生活支援等

背景・目的

民間保育施設で提供される給食の食材費の価格高騰対策として財政的支援を実施することで、給食の質と量の確保及び保護者負担の軽減を図ることを目的とする。

また、小中学校においても来年度も引き続き、食材値上がり分の公費負担を継続し、給食費の値上げを行うことなく安心安全で栄養バランスのとれた給食を提供するもの。

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 保育所等食料品価格高騰対策事業

県補助金を活用し、民間保育施設に対し給食の食材費の上昇分に係る経費を補助する。

→140,545千円

保育幼稚園課 528-2746

■ 給食費の値上がり分の公費負担(再掲)

食材値上がり分の公費負担を継続し、給食費の値上げを行うことなく安心安全で栄養バランスのとれた給食を提供する。

→公費負担額217,792千円

(1食あたりの公費負担額

小学校：47円、中学校54円)

学校給食課 528-2636



① 物価高騰対策・生活支援等

背景・目的

児童クラブの間食費について、物価上昇による影響を考慮した負担軽減の取組など、保護者の方の子育てと仕事の両立を支援する。

また、経済的な困窮が原因となり、進学や教育の機会が奪われることのないよう、子どもやその家庭に対する学習支援・生活支援に取り組むとともに、家庭、学校以外の地域における安心できる居場所づくりを推進する。

 主な事業
 事業経費
 スケジュール等

■ [新]間食費の値上がり分の公費負担(再掲)

市立児童クラブの間食費（おやつ代）について、物価上昇に伴う増額分を公費負担し、保護者の負担軽減を図る。

→39,572千円

158円/食あたりの公費負担額約48円

児童クラブ課 528-2776



■ [充]子ども食堂等支援事業費補助金(再掲)

地域における子ども・若者の居場所づくり等を目的として子ども食堂等の事業に要する経費に対し補助金を交付する。令和7年度からは長期休暇期間における居場所づくりに対する支援の充実を図るため、この期間における開催に対し補助金額を加算する。

→1,500千円

子ども・若者政策課 528-2917

その他の主な事業

1

その他の主な事業

① 終戦80年平和祈念事業

- ・[充] 令和7年度平和祈念展
- ・[新] 追悼式典の開催
- ・企画展「瀬田国民学校絵日記」

② システム標準化関連

- ・自治体情報システム標準化対応経費
- ・[新] 標準化に伴う標準準拠システム利用料
- ・[新] 標準化関連システムの構築

ほか

① 終戦80年平和祈念事業

背景・目的

本市は、昭和62年6月の市議会で決議された「ふるさと都市大津」恒久平和都市宣言の趣旨をふまえ、毎年、平和啓発事業に取り組んでいる。令和7年は終戦80年の節目の年であり、恒久平和を願い、次の世代への平和の尊さの継承と一層の意識の高揚を目指し、例年の事業に加え、各種事業を行う。

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [充] 令和7年度平和祈念展

広島平和記念資料館から借用した貴重な被爆資料を、歴史博物館の企画展と会期を合わせ、同館にて展示する。

→展示品輸送業務委託等1,119千円

→会期: 令和7年7月19日～29日(9日間)

(令和6年度は本庁舎市民ギャラリーで開催)

総務課 528-2710



■ [新] 追悼式典の開催

戦争犠牲者の慰霊と追悼のため、また、悲慘な戦争を風化させず、平和の尊さを次の世代に継承し、世界の恒久平和を願うことを目的に、平和祈念大津市戦没者追悼式を開催する。

→2,147千円

→スケジュール: 令和7年10～11月頃開催予定



福祉政策課 528-2740

① 終戦80年平和祈念事業

主な事業
事業経費
スケジュール等

■ 企画展「瀬田国民学校絵日記」

昭和19年4月～昭和20年3月に、
5年生女子児童が書いた188日分の
学級日誌(市指定文化財)を展示し、
戦時中の子どもたちの暮らしを紹介。

→予算額：2,713千円

→会期：令和7年7月19日(土)
～8月31日(日)

歴史博物館 521-2100



② 自治体情報システム標準化関連事業

情報政策課 528-2713

背景・目的

自治体情報システム標準化は、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、住民の利便性向上と行政運営の効率化を目的として、令和7年度末までに、標準化対象事務である基幹系20業務を国が定める標準化基準に適合したシステムへ移行するもの。（やむを得ない理由がある場合に限り、移行期限の延長が可能）

主な事業 事業経費 スケジュール等

■ 自治体情報システム標準化対応経費

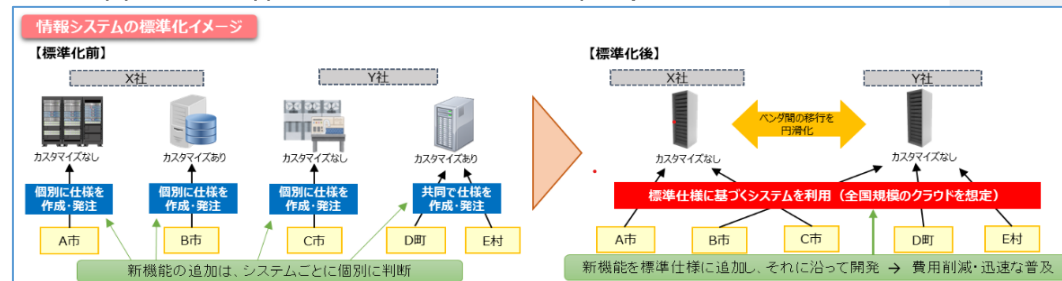
住民基本台帳、印鑑登録、個人住民税、固定資産税などの基幹系業務システムを、ガバメントクラウド上に構築した標準準拠システムへ移行する。

→1,018,187千円

（内 **[新]**ガバメントクラウド利用料 343,306千円）


→スケジュール：令和8年1月以降順次運用開始予定

→令和7年度移行業務：住民基本台帳、印鑑登録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、健康管理、生活保護、国民年金（計10業務）



② 自治体情報システム標準化関連事業

情報政策課 528-2713



主な事業 事業経費 スケジュール等

■ [新]標準化に伴う標準準拠システム利用料

自治体情報システム標準化で移行する標準準拠システムの利用にかかる経費。

→122,948千円

→スケジュール：令和8年1月以降順次利用開始

■ [新]標準化関連システムの構築

自治体情報システム標準化に伴い、標準準拠システムでは実装されない自治体独自施策等の継続のため、関連システムの構築を行う。

→73,805千円

(戸籍住民課：3,908千円 市民税課：18,619千円 資産税課：34,997千円 収納課：16,281千円)

→スケジュール：令和8年3月対応完了予定